



一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

第364号

発行所／(一社)静臨技 渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユー稲川207
TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者／大石 和伸 編集責任者／高林 保行 発行日／2020年7月1日 印刷所／小林クリエイト(株)

7月号の内容



- ◆ 令和2年度静岡県臨床衛生検査技師会定時総会開催 1~2
- ◆ 書面意見書回答 3~4
- ◆ 令和2・3年度 役員紹介 5~9
- ◆ 会員投稿 10
- ◆ 行事予定 11
- ◆ 会員の異動 12~13



一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 令和2年度定時総会開催

令和2年6月13日(土) あざれあにおいて、令和2年度静岡県臨床衛生検査技師会定時総会が開催され、無事終了することができました。

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、第9回静岡県医学検査学会が中止となり、定時総会のみで開催となりました。

令和2年度永年表彰対象者は、45名の方々でした。そのうち2名の方が総会に出席していただきました。





定時総会では、1～5号議案について承認されました。

書面意見

・勝又 紀子 様 <御殿場かいせい病院>
役員の皆様、何かと大変ではあると思いますが、どうぞよろしくお願い致します。頑張ってください！！

・田代 守義 様 <伊豆保健医療センター>
役員の皆様、たいへんお疲れ様でした。また、新たに就任される役員各位に敬意を表します。COVID-19が下火になりますように！！

・杉澤 きよ美 様 <沼津市立病院>
改元、コロナ禍等、今期役員の方々のご苦労いかばかりかとお推察いたします。伊藤会長、榛葉事務局長、鈴木会計部長、三役の皆様をはじめ理事、監事の皆様、お疲れ様でした。次期役員の方々のご活躍をお祈りします。



・泉 正和 様 <自宅会員>
立派な事業運営をありがとうございます。「実るほど頭(こうべ)を垂れる稲穂かな」のごとく、これからとも基本を大切にしながら前進して行ってください。

【事務局回答】

激励のお言葉、感謝申し上げます。この2年間は会員の皆様に支えられ役員一丸となれました。次期の新たな執行部体制においても気持ちを引き締めて事業活動に取り組みますのでご支援ご協力の程宜しくお願い致します。



・田中 理奈子 様 <自宅会員>
今回のコロナのような未知の感染症に対し、技師会としてすばやく初期対応するために、どのような対策をとっていくべきか、是非様々な方向より検討してほしい。

【事務局長回答】

ご意見ありがとうございます。新型コロナウイルスに関しては、日臨技から日々情報が届けられています。我々執行部は即時に情報を共有するため各支部長を中心に県下の担当施設や個人会員向けにホームページの更新による情報配信をしています。また、県下のPCR検査体制の調査など状況把握にも努めて参りました。

今後は、全国的な状況を正確に把握しながら、行政からの依頼に対しても真摯に対応し、早期対応を心がけると共に、会員皆様への有益な情報提供を行って参ります。



- ・中村 岩子 様 <自宅会員>
書面表決を電磁的方法でも出来るようにしてほしい。

【事務局回答】

電磁的方式については県内の職能団体ではまだ書面の方式が多いのが実情です。
今後経費等も含め、理事会で検討して参ります。

- ・平井 晃 様 <菊川市立総合病院>
世の中の流れとして、今後は@を廃止してはどうでしょうか？

【事務局回答】

静臨技は法人移行以前より、会員の皆様には署名押印を頂いております。当会は医療職能団体として公益目的事業も行っており、書類関係は簡略化せず会員すべての議決権の有効性を重んじているため、押印までお願いをしております。
今後、理事会においてもご意見として受け止めて参ります。

- ・市川 千津子 様 <自宅会員>
県学会のご準備をされてこられた皆様には新型コロナの影響で開催が中止されたことを残念に思います。横地副会長・宮島会長にもお会いしたかったです。
理事の皆様、2年間大変なお仕事をありがとうございました。お疲れ様です。

【会長回答】

今回の中止は、同様に残念に思っております、また機会を作りたいと考えております。かつ慰労のお言葉感謝いたします、会員皆様の御理解、御協力と理事の協力のもと何とかやる事が出来ました。ありがとうございました。

定期総会終了後に組織部より長きにわたり静臨技の発展のためにご尽力頂いた伊藤前会長に大石新会長から功労者表彰の表彰状と記念品の授与が行われました。



令和2・3年度 役員紹介



会長 大石 和伸 (静岡県立こども病院)



平素より、(一社)静岡県臨床衛生検査技師会の活動に、ご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。会員の皆様には益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

令和2年6月13日の定時総会において令和2年、3年度役員を承認いただき、理事会において、静臨技会長を拝命しました静岡県立こども病院の大石和伸です。技師会役員の実験は浅いのですが頑張りますので、何卒よろしくお願ひ致します。

本会は、昭和27年10月に創立され、平成4年に法人化され、平成24年には一般社団法人化され今年で68年になります。50余名で始まった当会も、今では1800余名になり中部圏では二番目に大きな組織となりました。私たちは定款にありますように、検査技師の職能意識を高めることにより、県民の健康増進及び公衆衛生の向上に寄与することを目的とし、努力を続けています。現在の医療を取り巻く少子高齢化、2025年問題に対し、技師会も時代を先取りした研修会が取り入れられて来ています。

しかし、今年には新型コロナウイルス感染症の影響で第9回静岡県医学検査学会も中止となってしまいました。また、多くの学会や研修会が中止や延期が決定し、通常の技師会運営とは異なることとなりますが、臨機応変に対応していきたいと思ひます。

今期は新たな役員10名を迎え、総勢20名の理事による新体制での出発となりました。経験の浅い役員での活動となりますが、これまで諸先輩方が築かれた技師会活動を、これからも役員一同が協働し当会が発展できるように努めてまいりますので、会員の皆様には、これからも積極的な技師会活動に御協力いただけますようお願い申し上げます。

副会長挨拶

副会長（組織部長） 深澤 邦俊（静岡済生会総合病院）



今年度より副会長として組織部を担当させていただくことになりました。今回、十数年ぶりに技師会活動に関わらせていただくことになり、楽しみな反面、不安でいっぱいです。若い人たちを引っ張っていかねばいけない世代なのでしょうが、まだまだ勉強させてもらうことのほうが多く、行き届かないこともあるかと思いますがよろしくお願ひします。重圧はありますが、せっかくの機会ですのでいろいろ勉強させてもらいながら務めさせていただきますしたいと思います。

副会長（学術部長） 羽切 政仁（聖隷沼津病院）



今年度より副会長として学術部を担当させていただくこととなりました。今年度は、今まで医師会が主導であった精度管理事業が、我々技師会の主導で実施される初めての年になります。また、昨年度末に発生しました新型コロナウイルスの感染拡大防止のために休止状態になっている、学術部門の研修会を再開させるという大きな課題も解決していかなければなりません。このような大事な時期に学術部門長という大きな役割を担うことになり、その責務の重さを痛感しておりますが、一生懸命責務を全うしていく所存ですので、どうかご支援の程よろしくお願ひ致します。

副会長（渉外広報部長） 高林 保行（静岡厚生連遠州病院）



今年度より副会長として渉外広報部を担当させていただくことになりました。渉外広報部のお主な活動である会報「静臨技ニュース」の発行を通じて、会員の皆様に役立つ有益な情報を届けられたらと考えております。会員投稿などの皆様からのジャンルを問わない情報提供を随時募集しておりますので、夢中になって情熱を傾けていることなどありましたら是非教えてください。お待ちしております。不慣れな部分が多いのに加え、昨今のコロナ禍も重なって不安ですが、微力ながら技師会活動を盛り上げるお手伝い出来るように精一杯努めてまいりたいと思ひますので、皆様のご支援とご協力を賜りますよう何卒宜しくお願ひ申し上げます。

新理事紹介

常務理事 鈴木 篤 (静岡厚生連静岡厚生病院)



本年度より、常務理事を拝命致しましたJA 静岡厚生連静岡厚生病院所属の鈴木篤と申します。コロナ禍、臨床検査技師はより認知されました。アフターコロナでは、これまで常識だった価値観が揺らいでいます。この状況の中、静臨技での本格的な技師会活動は初めてとなります。若輩者ではございますが、円滑な運営のお手伝いが出来ればと思っておりますので、皆様からのご指導ご鞭撻、並びにご支援ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

常務理事 中村 孝始 (浜松医療センター)



今年度より、静岡県臨床衛生検査技師会の常務理事として、広報および西部支部長を担当させて頂くことになりました浜松医療センター 中村です。初めての理事活動で右も左も分からず、またコロナ禍で活動方法も模索しながら行わねばならない中において非常に不安であります。役員の皆様のご指導を仰ぎながら、会員の皆様に少しでもお役に立てるよう努めたいと思います。皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

事務局長 坂根 潤一 (静岡県立こども病院)



この度、事務局長を拝命致しました坂根潤一です。前任の榛葉事務局長を見習って円滑な事務局業務ができるよう日々精進してまいります。また現職場の静岡県立こども病院スタッフの皆様からも引き続き多大なるご支援を頂かなければ静臨技運営業務は果たせません。この場を借りてお礼申し上げます。いつもご理解ご協力頂き本当に感謝しております。また、静臨技会員の皆様からも温かいご指導とご意見を賜りながら、事務局として法人関連・事務所管理・各部局サポート・総会・理事会開催運営・公益事業などを中心に活動していきます。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

理事 高橋 詩帆 (静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院)



今年度より静岡県臨床衛生検査技師会の理事として渉外広報部門を担当させて頂くことになりました。技師会運営に対してほとんど経験も無く初めての理事です。今まで、静臨技ニュースやホームページで迅速で適切な情報を提供して頂いていた我が身が、会員の皆様に配信する側に立つ事となりとても緊張しております。会員の皆様に求められる様な情報を提供できる様、精一杯努めて参ります。何卒よろしくお願い申し上げます。

理事 松浦 裕 (焼津市立総合病院)



今年度より理事を務めさせていただきます、松浦 裕（ひろし）と申します。コロナ禍のなか定期総会が開催されました。通常とは違った雰囲気で行われましたが先輩方の先導で終えることができ理事に就任させていただきました。みなさんの職場も通常とは違い大変だろうと思います。これが新しい日常となり、これからの静臨技の催しの開催もこれまでとは違ったやり方を模索していかなければならないかもしれません。私も微力ながらお手伝いさせていただきます。皆様にお会いできることを楽しみにしておりますのでよろしくお願い致します。

理事 前澤 圭亮 (静岡赤十字病院)



今年度より、新理事を務めさせて頂くことになりました静岡赤十字病院の前澤圭亮と申します。技師会運営の経験がない私自身、静岡県臨床検査技師会の理事という大役を務めることができるか不安であり、責任の重さを感じています。務めるからには、微力ながらも先輩理事の御指導を頂き、静岡県臨床検査技師会が盛り上がるよう頑張りたいと思いますので何卒よろしくお願い致します。

理事 久留島 幸路 (磐田市立総合病院)



今年度より、静岡県臨床検査技師会の理事として学術部門を担当させていただくことになりました。

理事として技師会の運営、学術部門担当として研修会の企画や運営に関わらせていただくことで、皆様のお役に立てるよう精進してまいり所存です。研修会については、今後の状況を見ながらの開催になるとは思いますが、会員の皆様にとって有益な研修会になりますよう努めてまいりますので、ご支援、ご協力のほどよろしくお願い致します。

理事 武藤 淳 (中東遠総合医療センター)



この度、理事を拝命し、学術部門を担当させて頂くことになりました中東遠総合医療センターの武藤淳です。技師会の運営に携われることは嬉しい反面、責任の重大さを痛感しております。微力ではございますが、少しでも会員の皆様のお役に立ち、さらに静臨技の発展に貢献できるよう、精一杯尽くしてまいりますので、今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願い致します。

監 事 廣野 裕章 (志都呂クリニック)



この度、新監事を拝命いたしました廣野裕章でございます。私は現在、浜松西部にある志都呂クリニックという内科外来と人工透析の施設において臨床検査技師3名で奮闘しております。近年の静臨技役員構成を拝見いたしますと大中規模施設でご活躍されている方が大半を占めております。そのような状況において小規模施設の会員にも役員として参画の機会を与えて頂きましたことは、本会員の皆様の見識を物語るものと感じております。本会がよりよく進んでいくことができるよう力を尽くしていきます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

継続される理事・監事



常務理事(組織)
須田 達也
裾野赤十字病院



理事(学術)
齋田 英之
三島中央病院



理事(組織)
石井 浩崇
NTT 東日本伊豆病院



理事(学術会計)
加茂川 暢彦
静岡市立病院



理事(組織)(日臨技)
直田 健太郎
聖隷浜松病院



会計部長
齋藤 晴義
聖隷予防検診センター



監事
藤原 誠
伊藤赤十字病院

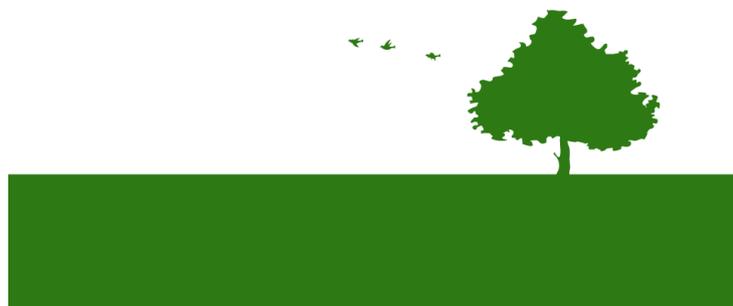
シンボルツリー

匿名希望

自宅の小さな植え込みに、シンボルツリーと称しゴールドクレストを植えたのは、引っ越してきたからすぐだった。日当たりがよく、どんどん大きくなり二階のベランダから触れるくらいにまでなった。初めは大きくなったなあと喜んでいて。子供が小さいうちは、クリスマスツリーにもなり、毎年オーナメントで飾られた。しかし、大きくなりすぎると、この後どうすればいいのか。大きくなりすぎて私たちの手にはどうにもならなくなってしまった。そんなとき、大型の台風が直撃した。朝起きたら、自転車は全てたおれ、我が家のシンボルツリーは根元から傾いてしまった。手の施しようもなく、切り倒してしまうしかなかった。妻の太もも程度の太さになった木は（怒られるかもしれない）小さく切ることも容易ではなかった。根っこまで抜くことがなかなかできなかった。全てを撤去するまでにどれくらいかかっただろうか。植え込みの土を掘り起こし、なんとか全てを掘り出すことができた。大きな木の根は奥深くまで太い根を張り自分を支えていた。我が家の見守り続けてくれたシンボルツリーはなくなり、植え込みは寂しくなってしまった。

今は、三代目のシンボルツリーのシマトネリコが植えられ、だんだん幹が太くなってきて、添え木をしないと倒れてしまう。これからどんな木に育っていくのか、楽しみだ。

大きく太い木は、奥深くまで太い根を張り自分を支え、細い木は添え木に支えられながら、大きく育っていく。私は、まだまだ支えられながら立っている。あとどれくらい経ったら、大きく太い木になれるのだろうか。強い風にも負けない木にならないと！



令和2年7月・8月・9月の行事予定

7月

17日 令和2年度 第3回理事会

9月

未定 令和2年度 第1回常務理事会・第4回理事会



☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部（編集責任者）高林保行まで。E-mail : kensa2.ken@shizuokakouseiren.jp

本報（抜粋カラー版）をホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。

☆ 求人情報 ☆

（一社）静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒419-0193 田方郡函南町平井 750 NTT 東日本伊豆病院 石井浩崇まで。

E-mail : osigoto@samt.or.jp

TEL : 055-978-2320（内線）